



緑萌ゆ

新宮小・中学校長だより 2021.1.25

相手を大切に思う気持ち

先日、全校朝会で次のような話をしました。

このサッカー選手を知っていますか。クリスティアーノ・ロナウド選手です。ポルトガル出身のサッカー選手で、年間世界最優秀選手に5回も選ばれたことがあるサッカー界のスーパースターです。この選手が今から6年前に来日したとき、一般の人が直接質問をできるというイベントが開かれました。ロナウド選手の大ファンだった6年生の男の子が、ぜひ質問してみたいと思い応募しました。そして、幸運にも1万人を超える応募者の中から、質問する3人の一人として選ばれました。彼は、「ロナウド選手と一緒にプレーするのが夢です。実現するにはどうしたらよいですか。」と質問することにしました。家族と話し合っ、喜んでくれるのではないかと考え、ポルトガル語で質問することにしました。ブラジル出身のコーチにお願いして、質問をポルトガル語に訳してもらいました。フリガナもふってもらって、何度も練習をしたと思います。しかし、いざ本番になると、目の前には憧れのスーパースターが座っていて、会場にはたくさんの関係者が集まり、テレビカメラが何台も並び、報道陣の無数のカメラがむけられていました。そのため、その会場の雰囲気にもまれてしまい、極度の緊張で詰まりながらのたどたどしい質問になってしまいました。そして、途中で何度か会場で笑い声が起こりました。

どう思いますか。練習の時のように、決してうまく言えませんでした。一生懸命に話している人に対して会場の人の笑った行為はどうでしょうか。私は、残念に感じます。

この時のロナウド選手はどうしたと思いますか。ロナウド選手は、相槌をうちながら質問を一生懸命に聞き、聞き終わると、まず会場に向かって次のように言いました。

「なぜ笑うんだい？彼のポルトガル語は上手だよ。」

どう感じましたか。私は、この発言は少年を大切に思う気持ちに溢れた言葉だと思います。ロナウド選手は世界的に有名なスーパースターですが、そのことを偉ぶることなく、10歳の少年を尊重（リスペクト）しているからこそ出た言葉だと思います。

また、会場の人たちを強い口調で責めることも可能だったと思います。でも誰も傷つけない「なぜ笑うんだい？彼のポルトガル語は上手だよ。」との言葉。かっこいいですね。ロナウド選手は、普段から相手が、監督や大会社の社長でも、ファンの少年少女でもその年齢や立場に関わらず、同じように人を大切にしているからこそ、こういう対応ができたのではないかと思います。「相手を大切に思う気持ちをもって接する」この気持ちの持ちようは、始業式にお話した「一期一会」に通じる心だと思って紹介しました。

ところで、この時のロナウド選手の質問への答えは、「信念を持ち、努力を重ねて、チャンスを逃さないことだよ。」でした。そして、今年高校3年生になったこの少年は、1月上旬にあった全国高校サッカー選手権で優勝した山梨学院高等学校の優勝メンバーの一人でした。ロナウド選手からもらった言葉を胸に今も頑張っているそうです。